



2019年3月期 連結決算

Financial Results for Year March 31, 2019

2019年5月29日

株式会社 JALUX

東証1部：2729 (TSE #2729)

 目次 Index

	Page.
連結決算概要 Consolidated Financial Summary	... 3
セグメントの概況 Performance per Operation Segment	...11
連結業績予想 Consolidated forecasts	...16
中期経営計画『Next Stage 2020』の進捗 Progress of medium-term management plan	...21

連結決算概要

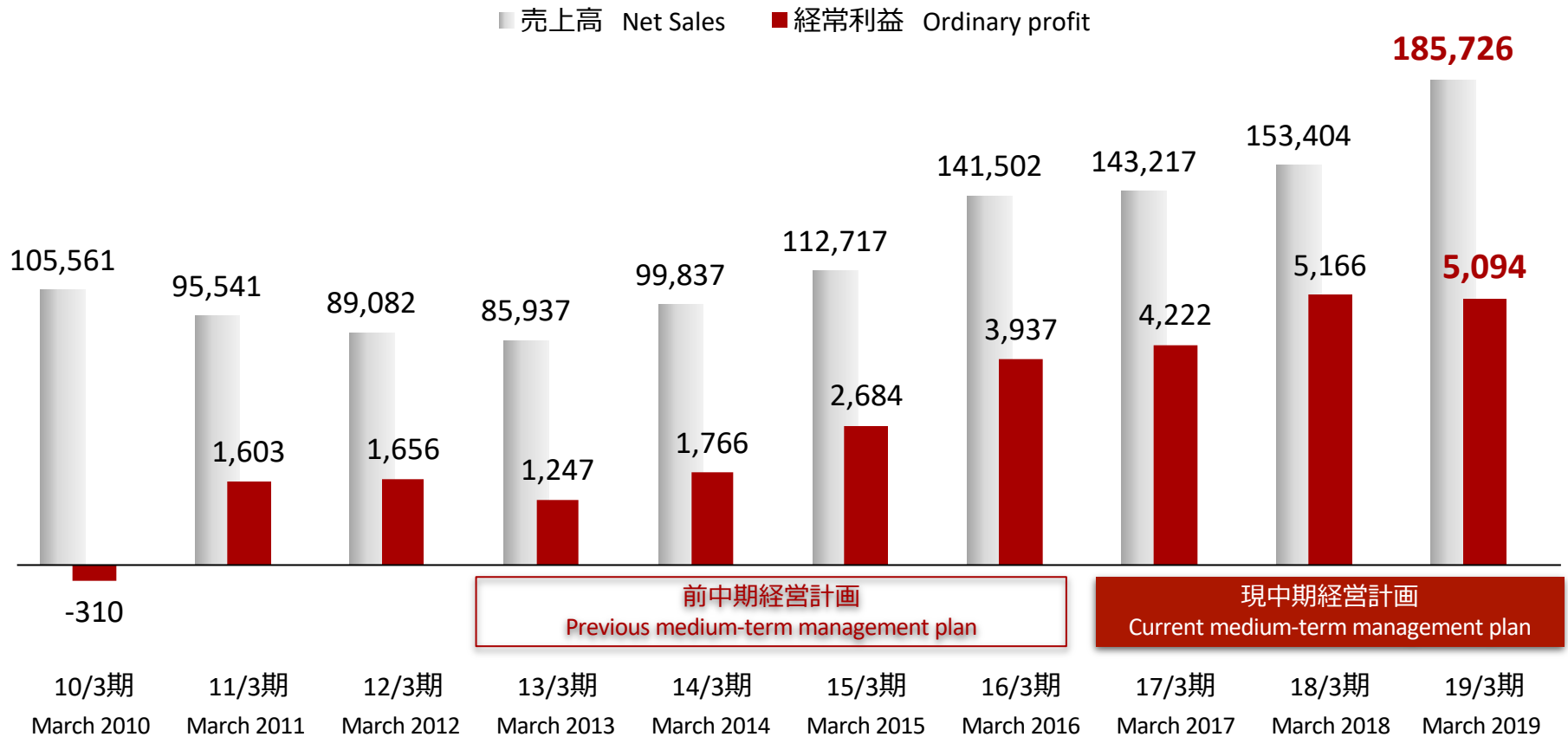
Consolidated Financial Summary

1 業績推移グラフ Performance trends

連結年度業績推移

Performance trends

(単位：百万円 Million yen)



連結P/L

Consolidated P/L (Summary)

(単位：百万円 Million yen)

		18年3月期 March 2018	19年3月期 March 2019	前期差 YoY	前期比 YoY (%)
売上高	Net sales	153,404	185,726	+32,322	121.1%
売上総利益	Gross profit	25,151	26,590	+1,438	105.7%
販売管理費	SG&A expenses	20,442	21,961	+1,519	107.4%
営業利益	Operating profit	4,709	4,628	△80	98.3%
営業外損益	Non-op. profit/expenses	457	466	+9	102.1%
経常利益	Ordinary profit	5,166	5,094	△71	98.6%
特別損益	Extraordinary profit/losses	△475	△ 98	+376	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	Profit attributable to owners of parent	2,693	2,962	+269	110.0%
売上総利益率(%)	Gross profit to net sales ratio	16.4	14.3	△2.1	
経常利益率(%)	Ordinary profit to net sales ratio	3.4	2.7	△0.6	

- 売上高は、主に航空機エンジン部品販売および免税事業の増収などにより増加
- 販売用中古航空機の評価減
- 販売管理費は、人件費の増加や免税店舗の売上増に伴う歩合家賃の増加などにより増加
- 営業外損益は、持分法投資利益など営業外収益増加、支払利息、為替差損など営業外費用増加
- 特別損益は、特別損失が減少

3

連結業績 期初予想比 Compared to pre-term projection

連結業績 期初予想比

Compared to pre-term projection

(単位：百万円 Million yen)

		期初予想 Forecasts	19年3月期 March 2019	差額 YoY	予想比 (%)
売上高	Net sales	160,000	185,726	+25,726	116.1%
営業利益	Operating profit	5,000	4,628	△371	92.6%
経常利益	Ordinary profit	5,500	5,094	△405	92.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	Profit attributable to owners of parent	3,000	2,962	△37	98.8%
親会社株主に帰属する 1株当たり当期純利益 [EPS] (円)	Earnings per share (yen)	237.27	234.34	△2.93	98.8%

4

連結B/S (概要)

Consolidated B/S (Summary)

連結B/S

Consolidated B/S (Summary)

(単位：百万円 Million yen)

		18年3月期末 March.31 2018	19年3月期末 March.31 2019	前期差 YoY	前期比 YoY (%)
流動資産	Current assets	38,545	46,398	+7,853	120.4%
現金及び預金	Cash and deposits	6,027	6,050	+23	100.4%
固定資産	Non-current assets	10,468	10,488	+19	100.2%
有形固定資産	Property plant and equipment	4,735	4,508	△227	95.2%
無形固定資産	Intangible assets	459	490	+31	106.9%
投資その他の資産	Investments and other assets	5,273	5,489	+215	104.1%
資産合計	Total assets	49,013	56,887	+7,873	116.1%
流動負債	Current liabilities	21,007	29,328	+8,321	139.6%
固定負債	Non-current liabilities	4,371	1,507	△2,864	34.5%
純資産	Net assets	23,634	26,051	+2,416	110.2%
負債純資産合計	Total liabilities and net assets	49,013	56,887	+7,873	116.1%

- ・ 流動資産：航空機エンジン部品販売の増加により売上債権増加、水産物関連のたな卸資産の増加
- ・ 固定資産：リース用航空機エンジンの償却により有形固定資産減少、長期貸付金減少も投資有価証券増加により投資その他の資産が増加
- ・ 流動負債：航空機エンジン部品の仕入債務減少、航空機部品の輸入に係る未払費用の増加、短期借入金の増加
- ・ 固定負債：長期借入金の減少
- ・ 純資産：親会社株主に帰属する当期純利益計上により利益剰余金が増加

財務状態

Financial Position

(単位：百万円 Million yen)

		18年3月期末 March.31 2018	19年3月期末 March.31 2019	前期差 YoY	前期比 YoY (%)
総資産	Total assets	49,013	56,887	+7,873	116.1%
自己資本	Shareholders' equity	21,968	24,128	+2,160	109.8%
自己資本比率(%)	Shareholders' equity ratio (%)	44.8	42.4	△2.4	
有利子負債残高	Interest bearing debt	5,629	11,750	+6,120	208.7%
D/Eレシオ(倍)	Debt/Equity ratio (times)	0.25	0.48	+0.23	

- 総資産は前期末に比べ7,873百万円増加、自己資本は同2,160百万円増加、自己資本比率は同2.4ポイント減少
- 有利子負債は前期末に比べ6,120百万円増加、D/Eレシオは同0.23ポイント増加

6 連結キャッシュ・フロー（概要）

Consolidated Cash flow (summary)

連結キャッシュ・フロー Consolidated Cash Flow

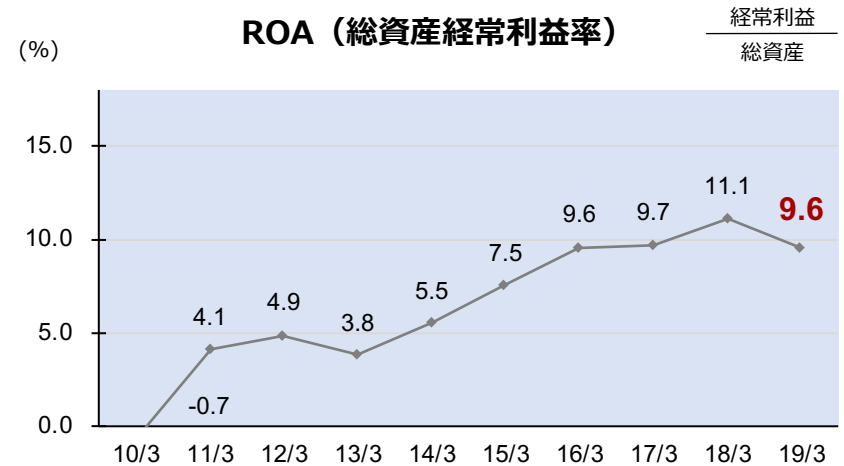
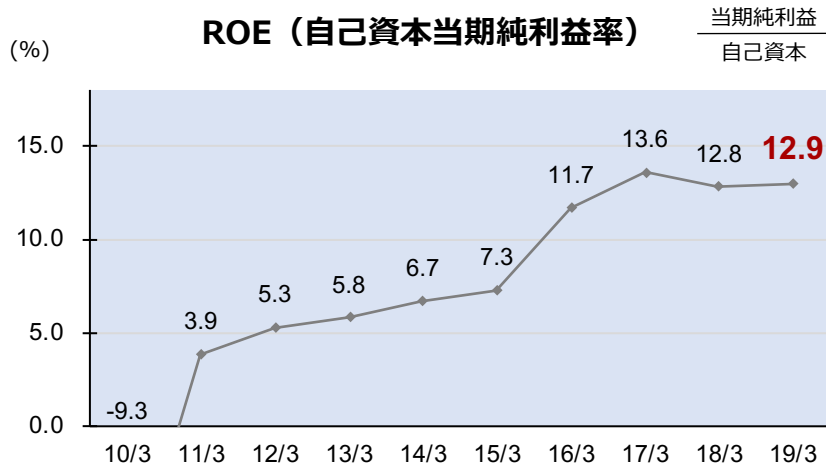
（単位：百万円 Million yen）

		18年3月期 March 2018	19年3月期 March 2019	前期差 YoY
営業キャッシュ・フロー	Net Cash from Operating Activities	2,442	△4,463	△6,906
投資キャッシュ・フロー	Net Cash from Investing Activities	△1,708	△706	1,002
財務キャッシュ・フロー	Net Cash from financing Activities	△936	5,211	6,148
フリーキャッシュフロー	Free Cash Flow	733	△5,169	△5,903

- ・ 営業キャッシュ・フロー：売上債権の増加、たな卸資産の増加、仕入債務の減少、税金等調整前当期純利益の計上
- ・ 投資キャッシュ・フロー：空港店舗改装等に伴う固定資産の取得による支出
- ・ 財務キャッシュ・フロー：配当金の支払い、借入金の返済、運転資金の借入、コマーシャルペーパーの発行

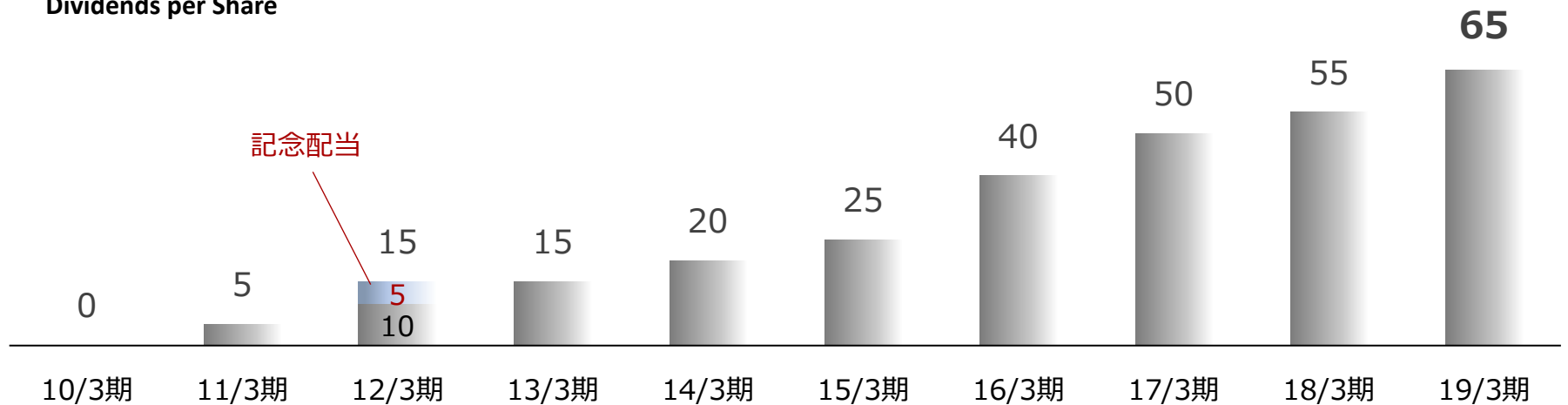
ROE・ROA・配当の推移

ROE / ROA / Dividends



1株当たり配当の推移
Dividends per Share

(単位：円/1株当たり yen per share)



セグメントの概況

Performance per Operation Segment

8 セグメント別売上高 Net Sales by Segment

セグメント別売上高 Net Sales by Segment

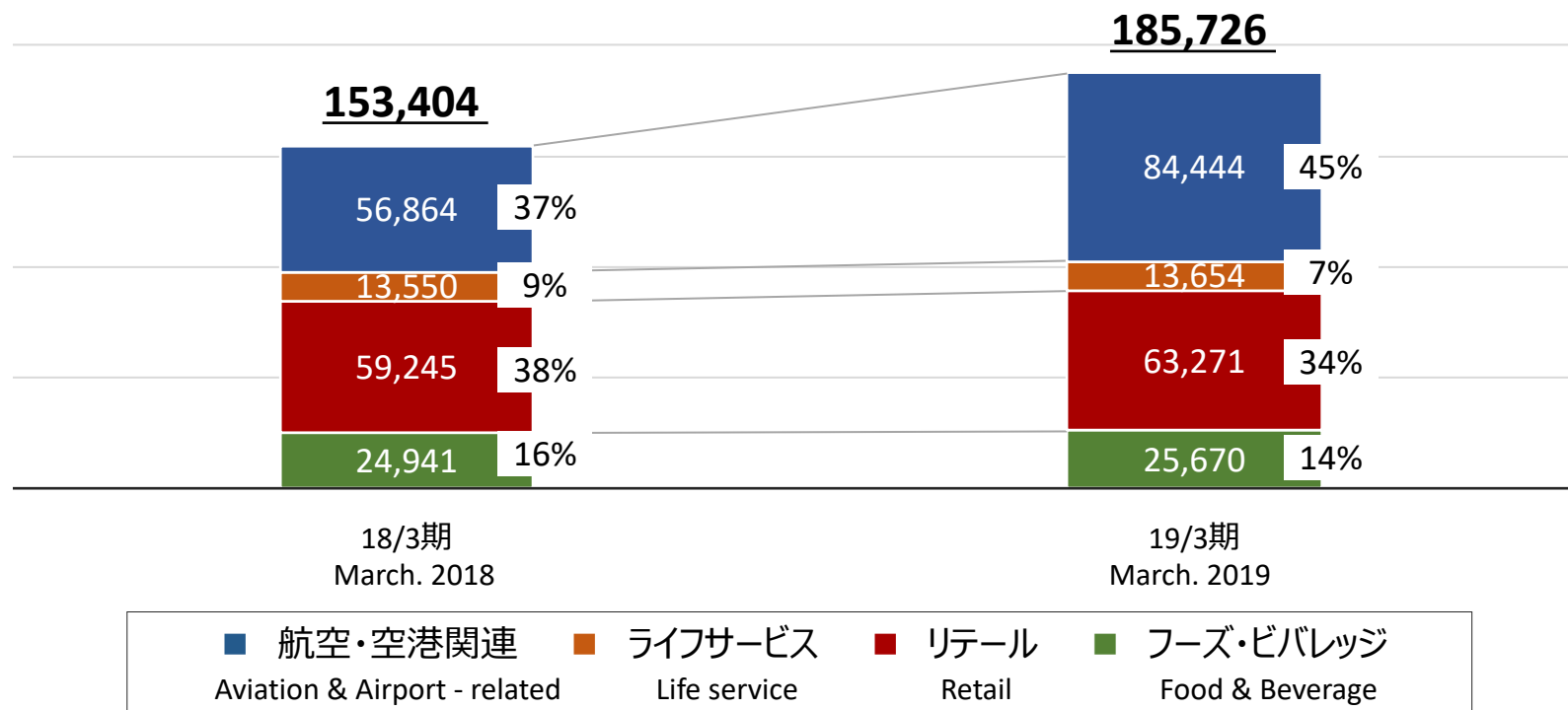
(単位：百万円 Million yen)
※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額
Sales including inter-segment transaction

		18年3月期 March 2018	19年3月期 March 2019	前期差 YoY	前期比 YoY (%)
航空・空港関連	Aviation & Airport - related	56,864	84,444	+27,580	148.5%
ライフサービス	Life service	13,550	13,654	+104	100.8%
リテール	Retail	59,245	63,271	+4,026	106.8%
フーズ・ビバレッジ	Food & Beverage	24,941	25,670	+729	102.9%
全社及び消去	Eliminations	△1,197	△1,315	△118	—
合計（連結）	Total	153,404	185,726	+32,322	121.1%

- 航空・空港関連 : (増収要因) 主に重工業向け航空機エンジン部品販売の増加
- ライフサービス : (増収要因) 主に保険代理店BPO事業の拡大
- リテール : (増収要因) 主に免税事業の増収
- フーズ・ビバレッジ : (増収要因) 主にワイン、加工食品（弁当・オリジナル菓子類の卸売り等）販売の増加

セグメント売上高構成比

Sales composition ratio of Segment

セグメント売上高構成比
Sales composition ratio of Segment(単位：百万円 Million yen)
※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額
Net sales including inter-segment transaction

- 航空・空港関連 : 売上高は48.5%増、セグメント別売上高構成比は8ポイント増の45%
- ライフサービス : 売上高は0.8%増、セグメント別売上高構成比は2ポイント減少の7%
- リテール : 売上高は6.8%増、セグメント別売上高構成比は4ポイント減少の34%
- フーズ・ビバレッジ : 売上高は2.9%増、セグメント別売上高構成比は2ポイント減少の14%

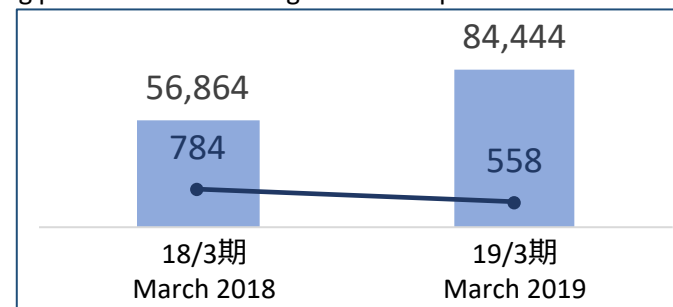
10 航空・空港関連 / ライフサービス Aviation & Airport – Related / Life Service

セグメント別実績 Results per Segment

(単位：百万円 Million yen)

※内部取引消去前金額 Net sales and Operating profit including inter-segment transaction
 ※共通経費配賦前営業利益 Operating profit before allocating common expense

航空・空港関連 Aviation & Airport - related	18年3月期 March 2018	19年3月期 March 2019	前期差 YoY	前期比 YoY (%)
売上高 Net sales	56,864	84,444	+27,580	148.5%
営業利益 Operating profit	784	558	△226	71.2%

増収要因

- ・ 重工業向け航空機エンジン部品販売の増加
- ・ シンガポールにおける航空機エンジンリース事業の拡大

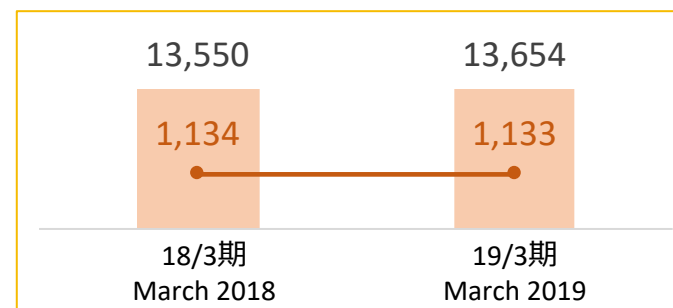
Remark

減益要因

- ・ 販売用中古航空機の評価減

ライフサービス Life service

ライフサービス Life service	18年3月期 March 2018	19年3月期 March 2019	前期差 YoY	前期比 YoY (%)
売上高 Net sales	13,550	13,654	+104	100.8%
営業利益 Operating profit	1,134	1,133	△0	99.9%

増収要因

- ・ 保険代理店BPO事業拡大
- ・ タイにおけるサービスアパートメント増収
- ・ 環境配慮型道路関連資機材の販売増加

Remark

減益要因

- ・ 国内不動産販売の減少

11 リテール / フーズ・ビバレッジ Retail / Food & Beverage

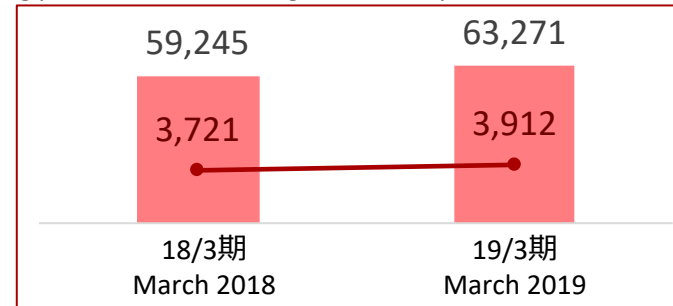
(単位：百万円 Million yen)

セグメント別実績

Results per Segment

※内部取引消去前金額 Net sales and Operating profit including inter-segment transaction
 ※共通経費配賦前営業利益 Operating profit before allocating common expense

リテール Retail	18年3月期 March 2018	19年3月期 March 2019	前期差 YoY	前期比 YoY (%)
売上高 Net sales	59,245	63,271	+4,026	106.8%
営業利益 Operating profit	3,721	3,912	+191	105.1%



増収増益要因

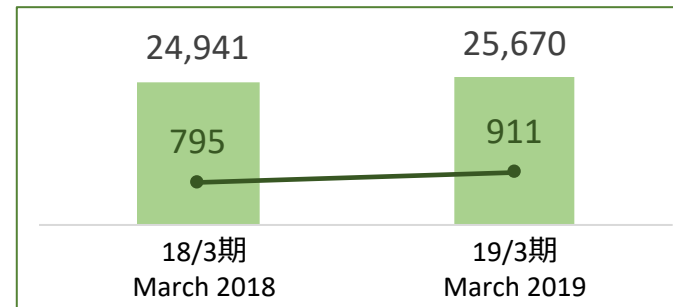
- ・ 免税事業（国内空港免税店舗・国内免税卸） 増収増益
- ・ 海外空港（ベトナム）免税店舗 増収増益

Remark

フーズ・ビバレッジ

Food & Beverage

フーズ・ビバレッジ Food & Beverage	18年3月期 March 2018	19年3月期 March 2019	前期差 YoY	前期比 YoY (%)
売上高 Net sales	24,941	25,670	+729	102.9%
営業利益 Operating profit	795	911	+116	114.5%



増収増益要因

- ・ ブランド力のあるワイン卸販売の増加
- ・ 弁当類および当社オリジナル菓子類の卸販売の増加

Remark

その他、増益要因

- ・ 水産加工品の販売が増加
- ・ 一部輸入野菜の販売増加

連結業績予想

Consolidated forecasts

連結業績予想

Consolidated forecasts

(公表数値 Published figures)

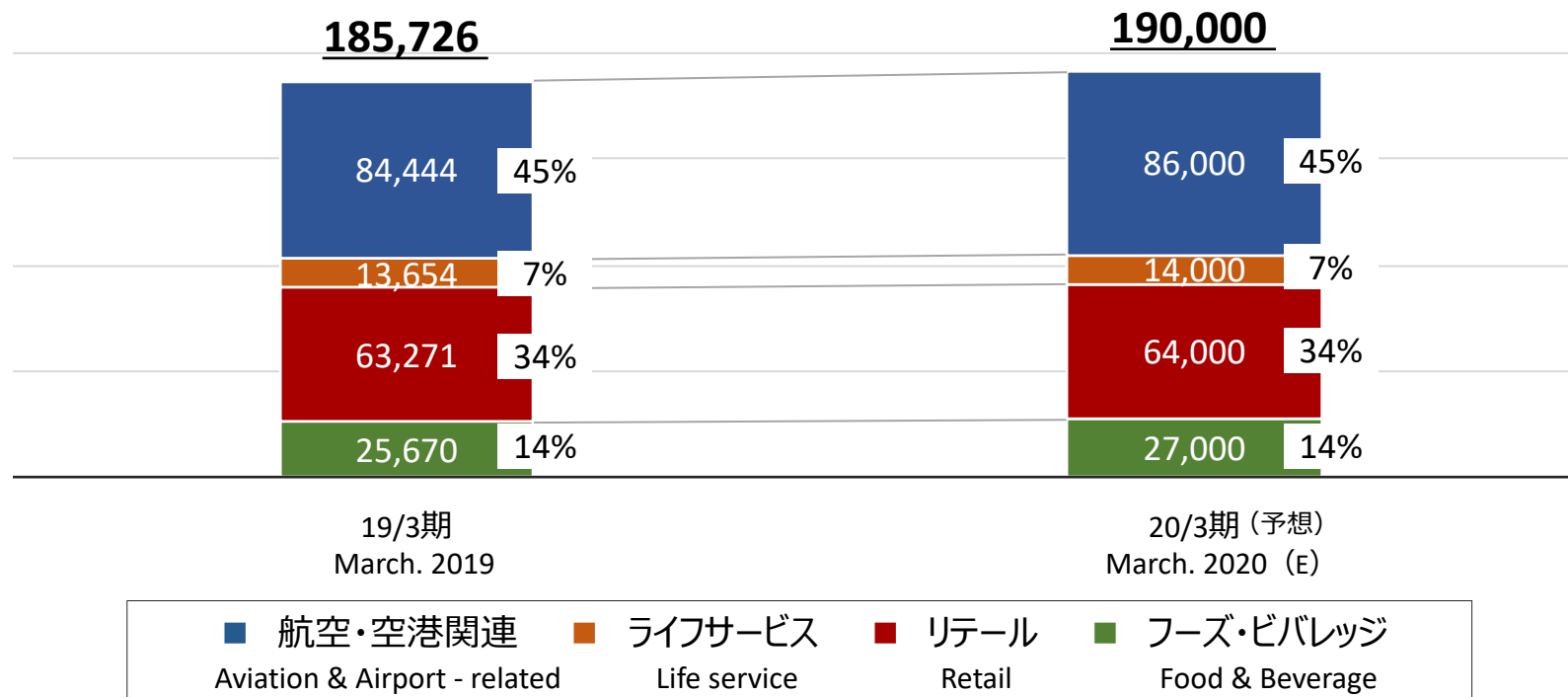
(単位：百万円 Million yen)

		19年3月期 March 2019	20年3月期予想 March 2020 (E)	前期差 YoY	前期比 YoY (%)
売上高	Net sales	185,726	190,000	+4,273	102.3%
営業利益	Operating profit	4,628	6,000	+1,371	129.6%
経常利益	Ordinary profit	5,094	6,500	+1,405	127.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	Profit attributable to owners of parent	2,962	3,500	+537	118.1%
親会社株主に帰属する 1株当たり当期純利益 [EPS] (円)	Earnings per share (yen)	234.34	276.82	+42.48	118.1%

13 セグメント別連結業績予想 Forecasts by Segment

セグメント売上高構成比 Sales composition ratio of Segment

(単位：百万円 Million yen)
※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額
Net sales including inter-segment transaction



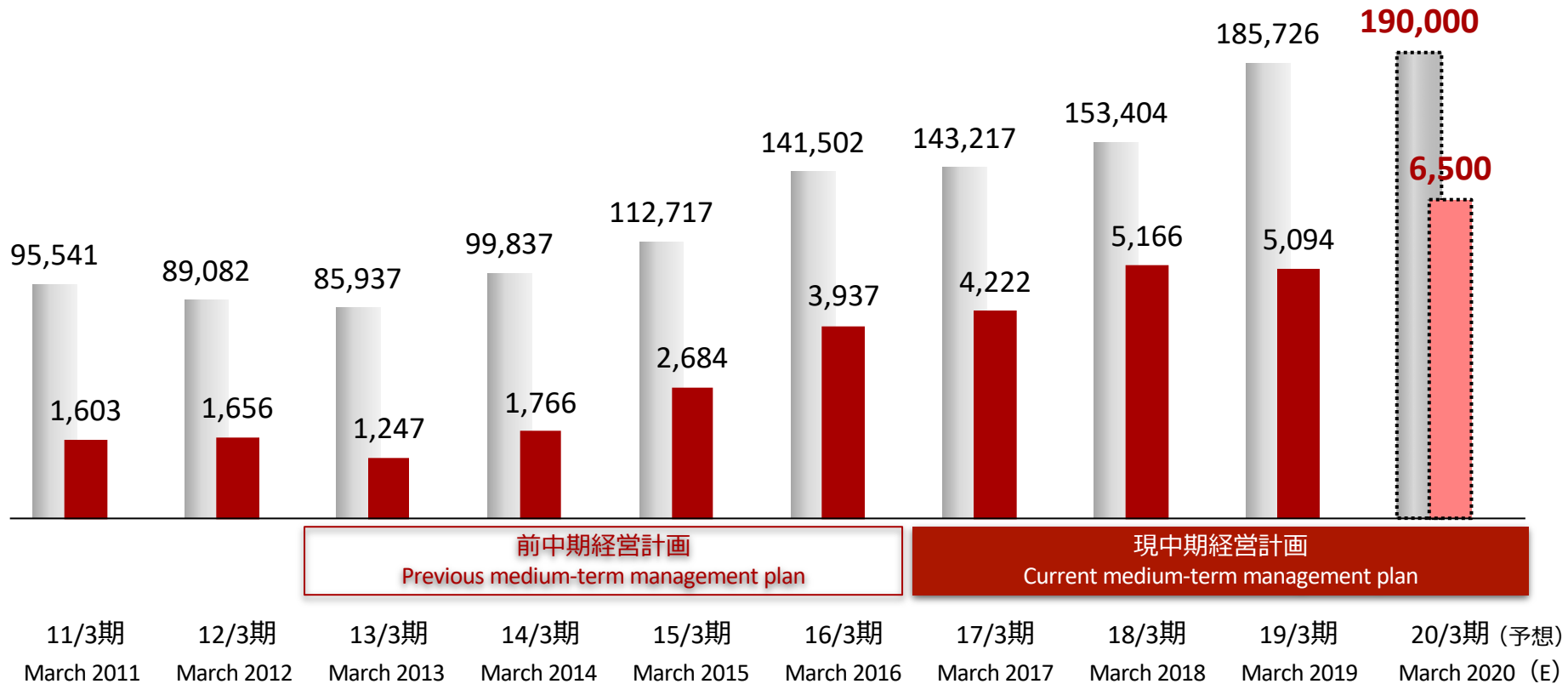
14 業績推移グラフ Performance trends

連結年度業績推移

Performance trends

(単位：百万円 Million yen)

■ 売上高 Net Sales ■ 経常利益 Ordinary profit



中期経営計画『Next Stage 2020』の進捗

Progress of medium-term management plan

15 企業理念

企業理念

幸せづくりのパートナー
～人に社会に環境にもっと豊かな輝きを～

企業文化

“Challenge & Change”
環境の変化をいつ早く捉え、
新たな領域を切り拓いて自らを進化させていく

事業 コンセプト

航空分野で培われた「安全」「安心」を礎として、
高品質で独自性のある事業・商品・サービスを創造する

16 長期ビジョンと中期経営計画

【JALUXグループ長期ビジョン】

世界中のパートナーとともに、『JALUX-VALUE』を創造するビジネスリーダー

中期経営計画『Next Stage 2020』

持続的成長への新たな挑戦

～航空・空港分野に独自の強みを有するグローバルな企業集団へ～

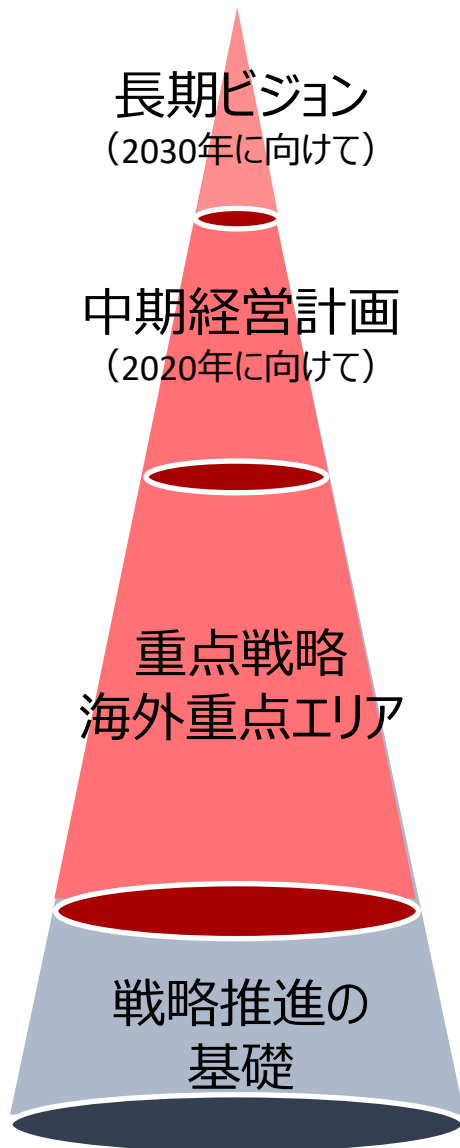
外部環境

- ▶ 航空需要増・航空産業拡大
- ▶ 規制緩和・インバウンド需要増
- ▶ 消費市場の細分化
- ▶ 国内人口減、世帯構造変化
- ▶ アジア各国の経済成長

内部環境

- ▶ 既存事業収益の拡大
- ▶ 海外・戦略拠点の収益貢献
- ▶ 一部コア事業の収益化
- ▶ 一部不採算事業の撤退
- ▶ 健全な財務状況・投資余力維持

17 重点戦略・海外重点エリア・戦略推進の基礎



【重点戦略】

- 1 収益基盤の拡大
- 2 新たなコア事業の創出と育成
- 3 事業ポートフォリオの最適化



ASEAN域

米国

【戦略推進の基礎】

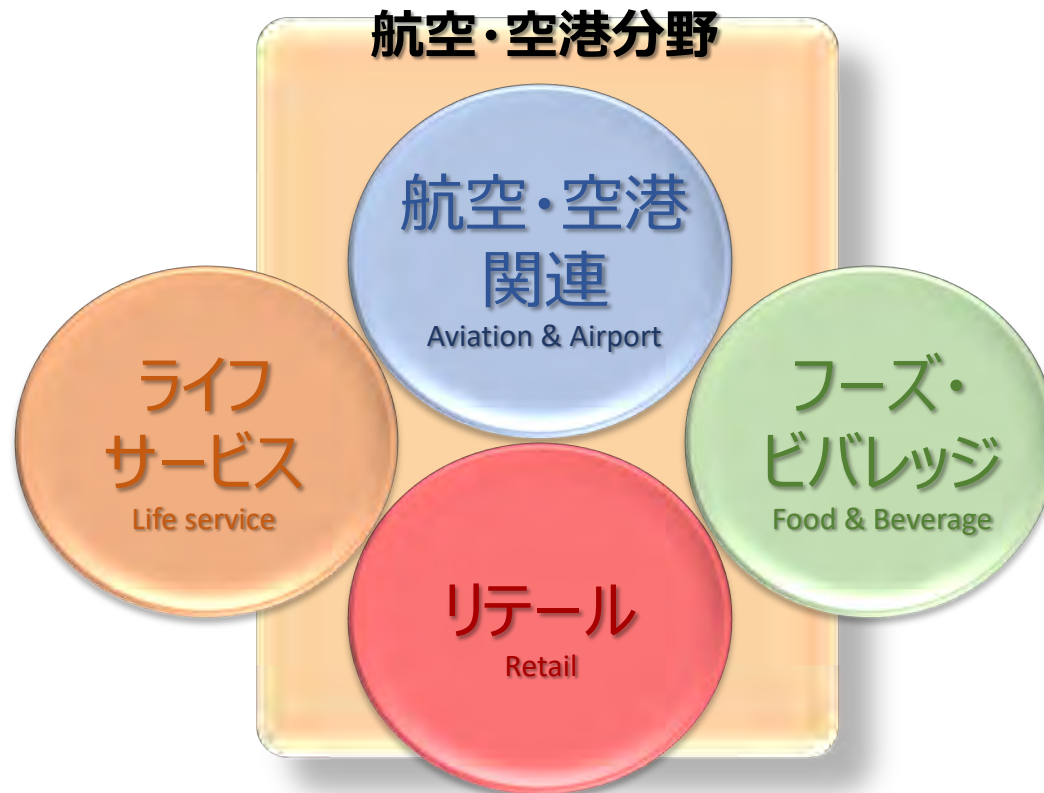
人材の育成と
組織力の強化

資金調達力と
財務の健全性の確保

グループ経営
の深化

18 4つの事業セグメント

航空・空港分野を中心に4つ事業セグメントを展開



<事業セグメント（事業領域）>

19 計画達成へのロードマップ

【長期ビジョン】

世界中のパートナーとともに、『JALUX-VALUE』を創造するビジネスリーダー

Next
Stage
2020

中期経営計画『Next Stage 2020』 持続的成長への新たな挑戦

～航空・空港分野に独自の強みを有するグローバルな企業集団へ～

【Second Step】

2019

- ①収益基盤の拡大
- ②新たなコア事業の機軸化
- ③事業ポートフォリオの最適化

- ①航空・空港分野を中心に順調に推移
- ②海外事業の収益化
- ③一部事業の売却

【First Step】

収益基盤の強化
新たなコア事業の開発・育成
事業の選択と集中

2018

2017

2016

20 航空・空港関連セグメント：重点施策と営業利益

重点施策

国内・海外拠点
の連携強化

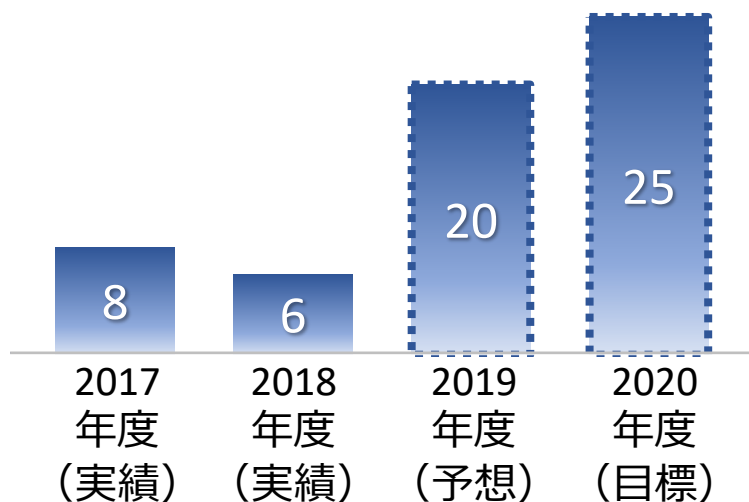
航空関連アセット
ビジネスの展開

空港運営事業と
周辺ビジネスの拡大

営業利益

(億円)

(共通経費配賦前営業利益)



**20年度 営業利益25億円
(変更せず)**

【2017年から2020年の推移】

- 2018年度は販売用中古航空機の評価減による一時的な損失の発生
- 旺盛な航空需要に応じた航空機部品事業の需要増による伸び
- 航空機・エンジンリース事業の拡大

航空・空港関連セグメント：重点施策の今後の取り組み

① 国内・海外拠点の連携強化

- ▶ 米州、欧州、ASEAN拠点連携強化による航空機部品並びに周辺事業への拡大
- ▶ 名古屋中京地区における営業体制の強化
- ▶ 新型エンジン量産フェーズに伴う新造部品・材料取引の拡大

② 航空関連アセットビジネスの展開

- ▶ 航空機及びエンジンリース事業の拡大
- ▶ 航空機及びエンジン売買に関する仲介事業



③ 空港運営事業と周辺ビジネスの拡大

- ▶ JALグループとの連携による既存運営2空港での事業拡大
- ▶ 新たな空港運営参画に向けた活動



22 ライフサービスセグメント：重点施策と営業利益

重点施策

空港周辺不動産開発
シニア向け事業の推進

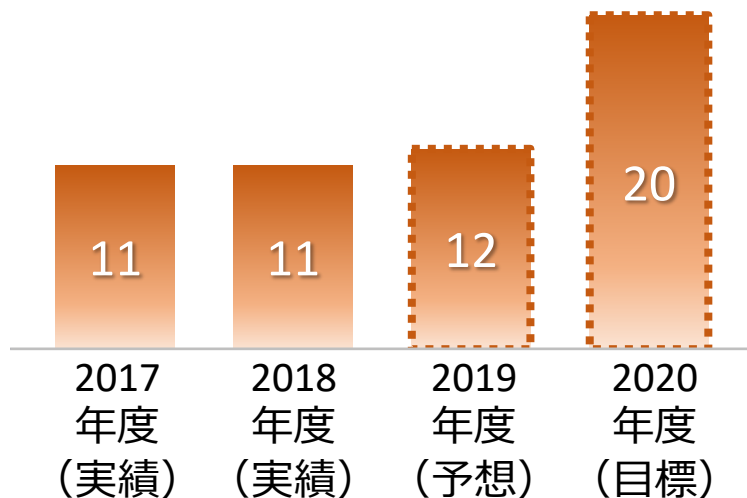
保険事業の
深耕と拡幅

環境配慮型資機材の
製造・販売強化

営業利益

(億円)

(共通経費配賦前営業利益)



**20年度 営業利益20億円
(変更せず)**

【2017年から2020年の推移】

- 2020年度に向けた空港周辺の不動産開発
- 保険事業において受託した大型案件の収益貢献化
- 環境配慮型資機材の海外販売拡大

23 ライフサービスセグメント：重点施策の今後の取り組み

① 空港周辺不動産開発・シニア向け事業の推進

- ▶ 空港沿線を中心とした総合的な不動産事業の開発
- ▶ 新たな収益不動産の開発



② 保険事業の深耕と拡幅

- ▶ BPO事業の拡大とオペレーション効率の向上

※BPO(Business Process Outsourcing)事業：個人向け保険業務の一環である顧客サービス業務（契約手続きやコールセンター業務など）の一部を受託する事業。



③ 環境配慮型資機材の製造・販売強化

- ▶ 米州におけるAQUA PATCH販売網の構築とアジア・欧州への横展開
- ▶ AQUA BLACK等の道路関連新規商材の開拓

※AQUA PATCH：水をかけると固まる道路補修材。

※AQUA BLACK：中温化アスファルト合材プラント設備。



24 リテールセグメント：重点施策と営業利益

重点施策

多様な顧客ニーズに応える
サービス・商品力の向上

海外リテール店舗の
展開

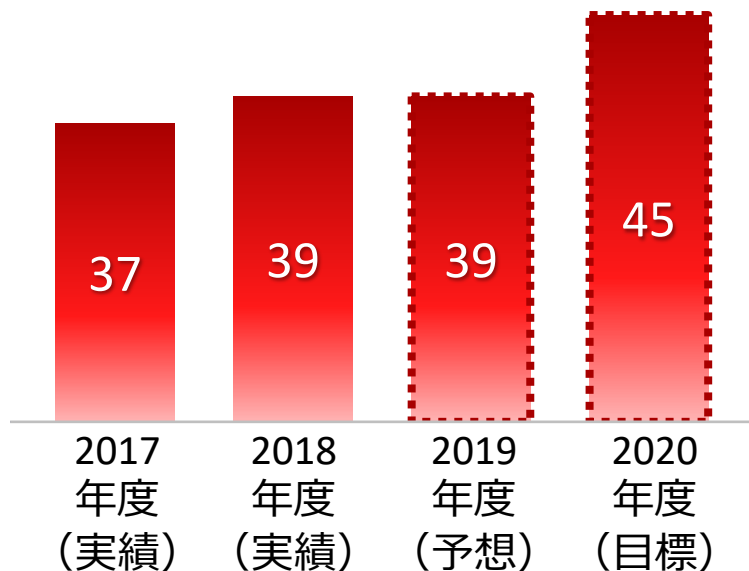
オリジナル商品の企画開発
とブランディング

営業利益

(共通経費配賦前営業利益)

(億円)

40→45



20年度 営業利益40→45億円
(+5)

【2017年から2020年の推移】

- ベトナム免税事業の出資比率の変更
(51%→49%) に伴う営業利益の減少
- インバウンドを中心とした航空旅客需要の
増加に伴う空港リテール事業の伸長

25 リテールセグメント：重点施策の今後の取り組み

① 多様な顧客ニーズに応えるサービス・商品力の向上

- ▶ 魅力ある店舗の開発
- ▶ 「トラベル」「グルメ」をテーマにしたコンテンツの開発



② 海外リテール店舗の展開

- ▶ ASEAN域内における新たな免税店舗の出店
- ▶ スイーツ店舗の海外展開



③ オリジナル商品の企画開発とブランディング

- ▶ 提携工場やグループ内連携*によるオリジナル商品の企画・製造体制の強化
- ▶ オリジナル商品のプロモーション強化

*2019年5月にグループ会社2社を統合し、マーケティング機能を強化



Jalux JALUX STYLE

26 フーズ・ビバレッジセグメント：重点施策と営業利益

重点施策

世界中のより良い商材の
国内輸入販売拡大

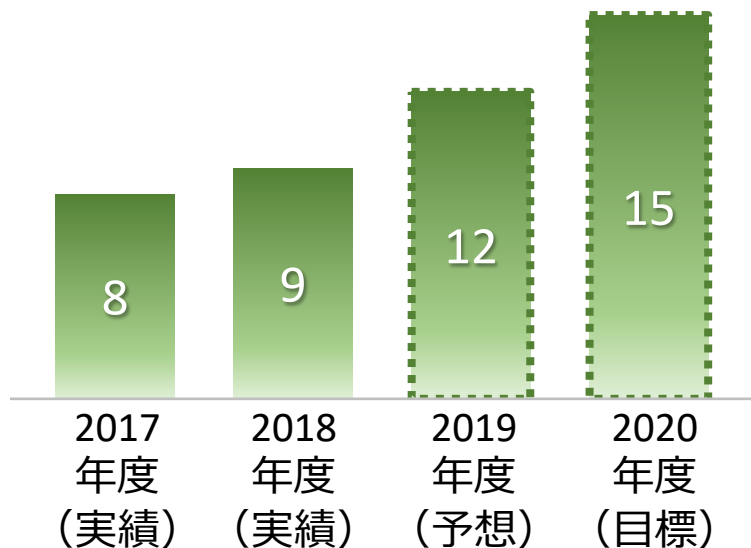
高付加価値商品の
海外輸出展開

加工・製造分野強化

営業利益

(億円)

(共通経費配賦前営業利益)



20年度 営業利益20→15億円
(▲5)

【2017年から2020年の推移】

- オリジナル土産菓子の販売好調
- タイ生鮮市場等の輸出事業の収益化
- ラオス農園事業の撤退による農産事業戦略の見直し

27 フーズ・ビバレッジセグメント：重点施策の今後の取り組み

① 世界中のより良い商材の国内輸入販売拡大

- ▶ 評価の高いワインリストの構築と販売強化
- ▶ 新たな商材・産地の開発



② 高付加価値商品の海外輸出展開

- ▶ 国内生鮮食品の海外展開
- ▶ 日本製造の良質な酒類（日本酒・焼酎）の海外輸出



③ 加工・製造分野強化

- ▶ 水産加工品のラインアップ拡充
- ▶ 土産菓子・弁当惣菜などのオリジナル商品の開発

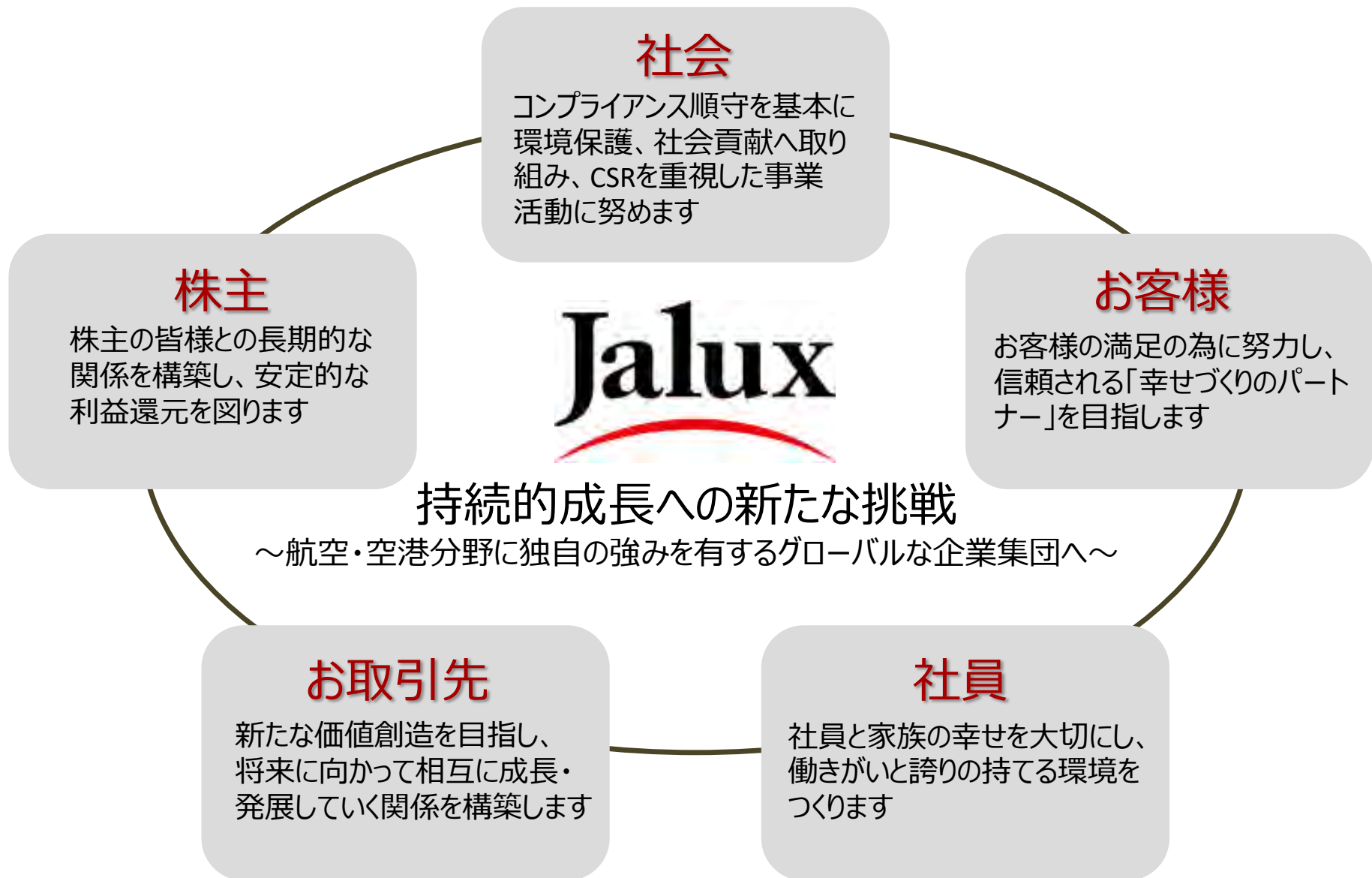


28 中期経営計画 数値目標

	2018年度 実績	2019年度 計画	2020年度 計画
連結経常利益	50.9億円	65億円	80億円
ROE (自己資本当期純利益率)	12.9%	13.9%	15.0%
ROA (総資産経常利益率)	9.6%	11.0%	12.0%
(参考)			
連結売上高	1,857億円	1,900億円	2,000億円
営業利益*	65億円	83億円	105億円

*営業利益：共通経費配賦前営業利益合算値

29 JALUXグループのコミットメント



免責事項／お問い合わせ先

本資料掲載の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その内容を確認するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

IRに関するお問い合わせ
株式会社 JALUX 経営企画部 広報IR課 TEL.03-6367-8822（直通）

www.jalux.com

